

空き家問題の解決から地域の活性化へ

リノベーション・まちづくりプロジェクトがはじまります

問合せ まちの活性化課 (☎469-3131)

日本の空き家率は13.6%（総務省「平成30年住宅・土地統計調査」と過去最高となっている一方、人口は2008年をピークに減少に転じているものの、総住宅数は増え続けており、利活用されていない空き家が増え続けています。適切に管理していない空き家などは、老朽化による倒壊の危険性、景観の悪化などにより、近隣住民に深刻な影響を与える可能性があります。

市では、こうした背景を受け、空き家などを活用して新規ビジネスを創出する起業家のみなさんを支援し、空き家解消と創業支援に取り組んできました。

今回、南海「泉佐野」駅周辺の商店街や、さの町場エリア周辺の活性化を加速させるため、空き家などを活用した新規事業への支援や、不動産オーナー向けセミナー、新規事業の創出サポートを行うワークショップの開催などを「一般社団法人バリュー・リノベーションズ・さの」に委託し、「リノベーションまちづくりプロジェクト」として、まちの活性化だけではなく雇用創出に繋がるような事業所の誘致や起業のサポートに取り組みます。

リノベーションまちづくりプロジェクト

問合せ 一般社団法人バリュー・リノベーションズ・さの (☎477-7365)

リノベーションまちづくりプロジェクトとは、空き家などの遊休不動産だけでなく、人的資源や歴史的資源も含めて、これらの資源を最大限活用し、スピーディーかつ持続可能な事業を誕生・成長させ、地域の課題を解決していくまちづくりです。空き家のままなら「負」の資産になってしまいますが、うまく活用すれば、安定的な収入が期待でき、さらにまちの活性化に貢献する「富」の資産とする取組のことをいいます。



空き店舗等活用型新規事業創出支援給付金制度

地域の活性化と遊休不動産の解消につなげていくことを目的として、現に使用されていない空き店舗や空き家などの市内にある遊休不動産を活用し、新規創業や第二創業（新分野展開、業態転換、事業・業種転換）の新たな事業を展開する拠点を整備するために必要となる経費（初期投資に要する経費に限る）の一部を支援する制度です。

給付額 対象経費の2/3（上限250万円）

※申請に関する詳細は、ホームページで確認してください。

リノベーション実践塾

実際の遊休不動産を活用して、新規ビジネスを企画し、その企画を実現させるワークショップを開催します。

日時 10月17日(月)・22日(土)・23日(日) (予定)

場所 SHARE BASE つむぎや（泉佐野市栄町5番2号）ほか

参加料 5,000円

※申込は9月中旬頃の予定。詳細が決定次第、広報などでお知らせします。

(仮称) 不動産オーナー向け 空き家活用セミナー

空き家などの遊休不動産を持たれているオーナーで具体的な活用を考えられていない方に向けて、遊休不動産の利活用の事例の紹介や、遊休不動産の利活用のメリットなどをセミナー形式でご紹介します。

日時 8月下旬

場所 オンライン (予定)

※参加無料。詳細が決定次第、広報などでお知らせします。

空き家解消・創業支援 事例紹介

駄菓子屋 きくりん

駄菓子の販売など
所在地：栄町10-12

◀菊池明人さん



昔懐かしの駄菓子



COCORON CAFE

泉州の特産品を使った
バーガーやおやつ、自家
製ドリンクなど
所在地：大宮町13-1

◀奥野美代さん（中央）



さのまえバーガー

地元農産物加工のお店
いずみさん

地元食材を使った「ご縁
焼き」や豆乳ソフトク
リームの販売など
所在地：栄町10-13

◀道正知子さん（左）



ご縁焼き



レールウェイ
トイボックス

鉄道模型の販売・修理、
レンタルレイアウトなど
所在地：旭町13-13

◀三好 仁さん



Nゲージのジオラマ

一般社団法人バリュー・リノベーションズ・さ
のでは、「リノベーションまちづくりプロジェクト」
の他にも、人材育成事業をはじめ、さまざまな取組
を実施しています。

「SHARE BASE つむぎや」「つむぎやAmenity」
での出店者情報も発信していますので、バリュー・
リノベーションズ・さのホームページ (<https://vr-sano.com>) をぜひご覧ください。

▶こちらのQRコードからも
アクセスできます。



ナス洋装店

泉佐野の風景や特産品を
モチーフにしたTシャツ
の販売など
所在地：栄町10-11

◀瀧北航吏さん



泉佐野がモチーフの
Tシャツなど